

# 茨城県水戸市立浜田小学校 (学校長 大木 勝司)

実施日	平成19年10月24日(水)	時間	午前9時15分～午後1時
実施場所	イングリッシュルーム	対象/人数	2年生84名
担当教諭	菊池 里佳	ファシリテーター	-
講師	レオナルド・トレホス(コスタリカ) ジョナサン・マイケルズ(アメリカ・県国際交流員) アンバー・チャン(オーストラリア・県国際交流員)		

## 活動内容

・英会話の学習や外国人との交流会を実施  
英語であいさつ、児童の自己紹介、講師の自己紹介、コスタリカ・アメリカ・オーストラリアの国の遊びやゲーム

## 児童の感想

・いろいろな国の先生が来てくれて嬉しかったです。アンバー先生は、オーストラリアのことをいっぱい教えてくださいました。ジョナサン先生やレオナルド先生は、自分の国のゲームを教えてくださいました。楽しかったです。

・レオナルド先生が教えてくれた「だるまさんがころんだ」と似ている遊びが楽しかったです。アンバー先生は、外国のお札を見せてくれました。

・ゲームやいろいろなことが楽しかったです。オーストラリアの旗は、イギリスの旗が交じっていることや、小さい星をつなぐと南十字星のマークになり、それに、大きい星の先が7つとがっているのは、オーストラリアの中の島が7つあるからだと教えてもらって、うれしかったです。

・レオナルド先生が、いろいろな動物の本や写真を見せてくれて嬉しかったです。わたしは、写真にのっていた動物を本当に見たくなりました。また来てほしいです。

・オーストラリアのお札は破けなくてすごいと思いました。ジョナサン先生のゲームがおもしろかったです。また、やりたいです。

## 先生の感想

・とても親切に丁寧に対応してくださり、感謝しています。もっと時間がほしいくらいでした。子どもたちは、それぞれの母国の言葉や文化に触れることができたので充実していたようです。

・それぞれの先生がいろいろな遊びやお話を用意してくださり、子どもたちはとても楽しく活動できました。日本語がとても上手で、自己紹介の時以外は、日本語で話してくれました。

・子どもたちは、3人の先生方から国の紹介やゲームを教えてもらい、とても喜んでいました。子

どもたちから「休み時間にも一緒に遊びたい。」という声が聞こえてきて、満足した様子が見られました。もっと時間があってもよかったほでした。

## 成果と課題

・本校では、英会話の学習や国際理解教育の一環として、外国の方と交流する機会を設けるために「わくわく交流会」を実施しています。毎年、国際交流協会のご協力によりこの会が行えることを大変感謝しております。国籍の違う3人の先生方が、それぞれ低学年の児童に分かりやすい言葉で自己紹介をしたり、実物を見せながら自分の国についての話を聞かせてくださったので、児童が大変興味をもって外国の文化に触れることができ、日本との違いについて実感できたと思います。また、子どもたちの話に笑顔で耳を傾けて下さったり、会話をしてくださったりしたので、子どもたちは、英語が通じたという実感を味わうこともでき、英語に対する自信にもつながったと思います。ありがとうございました。

・今後の課題としては、内容を工夫改善しながら、毎年このような機会を設定し、外国の人が子ども達にとってより身近な存在になるようにしていきたいと考えています。

